

第2学年 国語科 年間指導計画

※知…知識・技能 思…思考・判断・表現 主…主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	■単元の学習内容	○単元の評価規準		□主な評価方法
4	広がる学びへ	■見えないだけ ■アイスプラネット ■意見を聞き、整理して検討する ■文法への扉1 単語をどう分ける？ ■魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする ■枕草子	知	○語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ○情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ○意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ○単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 ○作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ○現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	□定期考査 □ワークシート □小テスト
			思	○「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 ○「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ○「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ○「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、伝えたいことを明確にしている。 ○「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	□定期考査 □ワークシート □ノート □授業課題
			主	○登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ○自分の考えがわかりやすく伝わるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。 ○文章を読んで理解したことや考えたことをすすんで知識や経験と結び付け学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。	□ワークシート □ノート □授業課題 □観察
6 7	多様な視点から	■クマゼミ増加の原因を探る ■情報を整理して伝えよう 職業ガイドを作る ■熟語の構成	知	○情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	□定期考査 □ワークシート □小テスト
			思	○「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ○「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ○「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	□定期考査 □ワークシート □ノート □授業課題
			主	○積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。 ○多様な方法で集めた情報を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	□ワークシート □ノート □授業課題 □観察
7 9	言葉と向き合う	■短歌に親しむ ■言葉の力 ■類義語・対義語・多義語 ■メディアの特徴を生かして情報を集めよう ■読書を楽しむ ■星の王子さま	知	○抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ○本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 ○情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	□定期考査 □ワークシート □小テスト
			思	○「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。 ○「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 ○「読むこと」において、短歌や文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ○「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。	□定期考査 □ワークシート □ノート □授業課題
			主	○表現の効果についてすすんで考え学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。 ○文章を読んで理解したことや考えたことをすすんで知識や経験と結び付け今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	□ワークシート □ノート □授業課題 □観察
9	人間のきずな	■ヒューマンノイド ■字のない葉書 ■表現を工夫して書こう ■敬語 ■聞き上手になろう ■同じ訓・同じ音をもつ漢字	知	○話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ○言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ○敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	□定期考査 □ワークシート □小テスト
			思	○「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ○「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 ○「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	□定期考査 □ワークシート □ノート □授業課題
			主	○登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。 ○文章の構成や表現の効果についてすすんで考え今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ○自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って手紙や電子メールを書こうとしている。	□ワークシート □ノート □授業課題 □観察
9 10	論理を捉えて	■モアイは語る――地球の未来 ■適切な根拠を選んで書こう ■月夜の浜辺	知	○意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ○抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	□定期考査 □ワークシート □小テスト
			思	○「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。 ○「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ○「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 ○「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	□定期考査 □ワークシート □ノート □授業課題
			主	○論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。 ○粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	□ワークシート □ノート □授業課題 □観察

10 11	いにしえの心を訪ねる	■音読を楽しむ 平家物語 ■「平家物語」の世界 ■扇の的 ■仁和寺にある法師 ■漢詩の風景	知	○作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ○現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	☐ 定期考査 ☐ ワークシート ☐ 小テスト
			思	○「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ○「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ○「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 ○「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。	☐ 定期考査 ☐ ワークシート ☐ ノート ☐ 授業課題
			主	○すすんで古典に表れたものの見方や考え方を知り漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ○登場人物の言動の意味についてすすんで考え学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	☐ ワークシート ☐ ノート ☐ 授業課題 ☐ 観察
11 12	価値を語る	■君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ ■文法への扉2 用言の活用 ■立場を尊重して話し合おう	知	○情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ○単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 ○意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	☐ 定期考査 ☐ ワークシート ☐ 小テスト
			思	○「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ○「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ○「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い結論を導くために考えをまとめている。	☐ 定期考査 ☐ ワークシート ☐ ノート ☐ 授業課題
			主	○進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。	☐ ワークシート ☐ ノート ☐ 授業課題 ☐ 観察
1 2 3	表現を見つめる	■走れメロス ■文法への扉3 付属語 ■描写を工夫して書こう ■話し言葉と書き言葉 ■送り仮名 ■鍵 ■国語の力試し	知	○抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ○単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。 ○話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。	☐ 定期考査 ☐ ワークシート ☐ 小テスト
			思	○「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ○「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ○「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ○「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ○「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	☐ 定期考査 ☐ ワークシート ☐ ノート ☐ 授業課題
			主	○登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。 ○詩を読んで理解したことや考えたことをすすんで知識や経験と結び付け学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。	☐ ワークシート ☐ ノート ☐ 授業課題 ☐ 観察
4 ～ 3	書写分野	■行書 ■行書に調和した仮名 ■目的や必要に応じて楷書または行書を選んで書く。 ■点画省略など、行書の特徴を確かめる。	知	○漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。 ○目的や必要に応じて楷書または行書を選んで書いている。	☐ 作品
			主	○すすんで行書の書き方を理解し、学習課題に沿って書こうとしている。 ○すすんで行書に調和した仮名の書き方を理解し、文字を書こうとしている。	☐ 作品